

Weekly Report 2022-2023



創 立 1969年4月14日
承 認 1969年4月23日
チャーターナイト 1969年11月9日
発 行 I T・広 報 委 員 会

会長：遠藤直樹 / 幹事：鈴木雅博 / 会長エレクト：磯崎裕祐 / 副幹事：吉岡哲哉 / S.A.A: 吉本委子

今週のプログラム	第 2547 回	2月24日
卓話：職業奉仕委員会		
担当者	職業奉仕委員会	例会場 JRホテルクレメント高松

先週のプログラム	第 2546 回	2月17日
誕生日卓話：「ロータリートリビア」野口一臣会員		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRホテルクレメント高松



遠藤会長挨拶

誕生日卓話:野口会員

磯崎会長エレクトより

50会(旅行同好会)から

遠藤会長挨拶

・皆様こんにちは。まだまだ寒い日が続いておりますが春の便りも届いて参りました。

ラジオを聴いていたら「三豊市の方で蟬梅が咲き始めて綺麗なところがあります。」

とのことで、是非見てみたいと思ってスマホで調べて、先週の日曜日に家内と娘3人で行って参りました。三豊豊中ICをおりて車で10分ぐらいのところにある「延命院勝楽寺」というところでした。境内は小高い山の上にあり約30～40本ぐらいあり良い香りも漂って景色も良くとても良いところでした。また機会があれば行ってみて下さいませ。

クラブのホームページでお世話になっております元メンバーの藤澤さんのところのサーバーを新替することとなりました。現有のサーバーを移設するので、88clubのメールアドレスを使用している方は設定変更が必要となります。クラブのアドレスを所有している人には藤澤さんからご案内のメールが届きますのでそれに従って登録をお願い致します。

最後に、事務局をお願いしております中條さんのところにFAX

&コピー機が今月より設置されました。リース料は高松グリーンRC様と折半で支払っていきますのでご了承下さいませ。

鈴木幹事報告

- ・5月19日、20日に地区大会が開催されます。参加申込書を回覧いたしますので記入お願い致します。今回は今までと違って金曜日、土曜日と2日間に短縮して行いますのでお手元の案内を確認して記入の程宜しくお願い致します。

メイクアップ

- 2月11日 2720 Japan O.K. ローターリーEクラブ 大島
- 2月14日 高松東RC 近藤 鈴木 低田
- 2月14日 高松中央RC 岡田 藤田 泉谷
- 2月16日 高松RC 有友 堀井 吉岡

facebook

facebook でたくさんの写真を公開していますのでぜひご覧ください。



<http://www.facebook.com/TakamatsuWestRC>

2月24日 今日は何の日	今日生まれの有名人	
クロスカントリーの日/月光仮面登場の日	1958年 飛鳥涼	1924年 淡島千景
1869年 明治政府、京都から東京に遷都を決定	1943年 ジョージ・ハリスン	1924年 シドニー・ポワチエ
1989年 昭和天皇「大喪の礼」	1939年 佐久間良子	1786年 ヴィルヘルム・グリム
誕生花	ネモフィラ(nemophila)、花言葉は“愛国心”	
誕生石	ダイヤモンド(diamond)、宝石言葉は“清浄無垢”	

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ニコニコBOX	
先週直前司会欠席ご迷惑をお掛けしました。	三倉
誕生日プレゼント有難うございました。	近藤
早退	2件
合計 4 件	
本日 の 合 計	3,000 円
2022-2023 年 度 累 計	611,000 円

出席報告		出席委員長：大西一正	
会 員 数 /	42 名	出席規準数 /	40 名
出席者数 /	22 名	欠 席 者 数 /	18 名
出席率 /	55.00%	ビ ジ タ ー /	0 名
最終出席率 /	2 月 3 日	51.22% →	70.73%


2 月 誕 生 日 の 樹	
1 日 鈴 木 雅 博 会 員	シダレウメ(枝垂梅)
8 日 近 藤 晃 生 会 員	ツバキ(赤侘助)
1 1 日 吉 本 委 子 会 員	ブンゲンストウヒ
1 6 日 入 谷 圭 介 会 員	ポプラ
記 念 樹	— 記念日と誕生日365日の+1の樹— 財団法人経済調査会発行より

加藤会員より -2-

私の尊敬するロータリアンの一人塚原房樹PG(札幌東RC)のエッセイをお送りします。旧老リアン(私も含めて)の今の心情を吐露しておられます。氏は高松南RCの太田英章PGと共に「千種会」で古くから研修を積まれてきた方です。現在は田中毅PGの主宰する「源流の会」副会長でもあります。

「人生の次元」であったロータリー(その1)

2510 地区 PDG 塚原 房樹 (札幌東)



生活があって人生のない一生ほどわびしいものはないでしょう。将来のための努力や、人や社会に貢献する「人生の次元」は、「生活の次元」には特に役に立たないかもしれません。われわれがロータリーに入会したのは、「人生の次元」を価値あるものにするためだったのではないのでしょうか。「どうい生活を送りたいか？」と「どうい人生を送りたいか？」では、答えが違ってくるでしょう。そして、生活を大事にするか、人生を大事にするかによって、生き方は変わるでしょう。生活があって人生のない一生は、何かもの足りないのではないのでしょうか。日々の生活に追われるだけの生き方、退屈しのぎ・ヒマつぶしのよな生き方、ただ楽しいだけの生き方では……。

ワーズワースの言葉に「思いは高く生活は単純に」。「人生には思いが常につきまとう。生活とは、食べて、寝て、起きるの 繰り返し」という言葉があります。

別の言い方をすると、人間は二つの家が必要です。ロータリアンは2軒の家を持っています。「肉体の住まう家」と「心の住まう家」です。

1 軒は肉体と心の安らぐ家庭(マイホーム)で、明日の仕事のエネルギー再生産の場です。もう 1 軒は「心の住まう家」です。そこは自己実現の欲求を達成できる非日常の世界です。人は、パンのみでは生きられない。心の糧が必要です。ロータリーは「心の住まう家」なのです。ソクラテスは明言しています。「君たちは食べるために生きているが、僕は生きるために食べている」。こんな当たり前のことを言ったために死刑になりました。

ロータリーは私に、人は何のために生きるのかという「人生の哲学」を教えてくれた「非日常の世界」です。ロータリーは人生哲学を学ぶところであり、「心の住まう家」すなわち「人生の次元」といえます。それは「心の安らぐ家庭」すなわち「生活の次元」を超えた、あえて普段とは違う環境を自分で設定することによって作り出される「スペシャルな非日常」の世界です。

ところが、問題は「人生の次元」として我々が心から信奉してきた思想の殿堂であったロータリーが、精神性を棄てて形而下的な慈善団体になってしまったことであります。ミレニアム 2000 年を機に国際ロータリーはロータリー第2世紀への体制強化のために、情緒的自由結社から NPO(非営利組織)へと変わりました。

(2022.11.26)

2022-2023 年 度 定 例 理 事 会	
日 時	2023年2月17日
場 所	JRクレメントホテル高松例会場
出席者	遠藤、泉谷、吉本、田中、磯崎、吉岡
議 題	<ul style="list-style-type: none"> 高松グリーン RC30 周年記念式典(4/15)を全員登録にすること →承認されました。 地区大会(5/19,20)全員登録にすること →承認されました。 新会員白川様(入会希望は5月頃予定) →承認されました。

I T ・ 広 報 委 員 会 より お 願 い

週報に掲載させていただく記事・原稿を募集させて頂きたく会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。題目は自由として、できるだけ多くの皆様に近況報告も含め各業界分野の話、身近な随筆、提言等どんなお話でも結構ですので投稿していただきます様、宜しくお願ひ申し上げます。

次週のプログラム	第 2548 回	3 月 3 日
卓話：低田陽介会員		
担 当 者	プログラム委員会	例 会 場 JRホテルクレメント高松